

第 2 回 明峰小地域 地域別懇談会の概要

日 時：平成 23 年 11 月 18 日（金）

午後 7 時～9 時

場 所：明峰公民館

参加人数：23 名



1 はじめに

大塩市長よりあいさつ

- ・日本はすでに人口減少社会に入っており、これからの時代どのようにまちづくりをおこなっていくかということが大きな課題となっている。
- ・市では、本年度を「地域分権元年」と名付け、新しく専属の組織である地域分権推進課を設置して、地域に一定の財源と権限を移譲していく地域分権制度の検討を行っている。
- ・平成 25 年度からの第 5 次総合計画の中に地域別の構想を位置づけながら、地域主体の取り組みや地域ならではの活動を市として支援していきたいと考えている。
- ・例えば、鳥獣被害の多い黒川地区では、猟友会に駆除を一括発注して対策を行っていたが、現在はそれに加え、市が防護柵の材料費を負担し、施工は地域で行っている。これも地域と市の協働の一つの方法である。
- ・地域それぞれの特徴を生かした構想を作っていくために、ご協力をお願いしたい。

2 グループワーク

本日は、第 1 回目の結果を踏まえつつ、「私たちが地域でどんな暮らしをしたいのか」について意見交換を行いながら、「地域のありたい姿」を考えた。

《A 班》 那須さん、藤本さん、植杉さん、横谷さん、大藪さん、熊田さん、太治さん、藤原さん

【地域の課題】

地域の課題	キーワード
<ul style="list-style-type: none"> ・ 空き巣 ・ 交番所なし 	防犯
<ul style="list-style-type: none"> ・ バスの回数が少ない（一時間に 3 本） 	交通の利便性
<ul style="list-style-type: none"> ・ 車があると方々に買い物に行けるが、歩きだと日常の買い物がしにくい 	買い物が不便

地域の課題	キーワード
<ul style="list-style-type: none"> ・ 道路整備（傷んでいる） ・ 萩原2丁目の歩道が狭く、歩きにくくて困る ・ 明峰坂の途中に横断歩道が欲しい ・ 鶯が丘第一公園近くに信号の設置が必要 	安全な道路
<ul style="list-style-type: none"> ・ 公園に遊具が少ない ・ 公園で犬の放し飼い ・ 公園で犬に糞やおしっこをやらせている 	公園の管理
<ul style="list-style-type: none"> ・ 学齢期子女の教育に不安 ・ 優秀な児童の流出 流出予備軍 ・ 地域の人が小学校中学校にもっと目を向けて応援して欲しい 	教育
<ul style="list-style-type: none"> ・ 空き地、空き家の草木の清掃が悪い ・ 空き家が増加している（防犯、環境の問題） 	空き家、空き地
<ul style="list-style-type: none"> ・ 坂道が多く高齢者が生活しにくい ・ 新しい高齢者福祉のあり方 	高齢者
<ul style="list-style-type: none"> ・ ゴミの活動など、役員が高齢化している ・ 自治会入会率が低い（萩原二丁目 50%） ・ 共助という意識が低い ・ 企業が少ない ・ 銀行が少ない ・ 観光地、歴史があるが利用されていない ・ 高度の病院設置が必要 	その他

【地域の資源】（地域活動については別表にて表示）

地域の資源	キーワード
<ul style="list-style-type: none"> ・ 空気がきれい ・ 自然が豊か 	良好な環境
<ul style="list-style-type: none"> ・ 多田神社 ・ 歴史遺産が近くに多くある 	名所
<ul style="list-style-type: none"> ・ 良識人が多い ・ 子育てに熱心な人材がいる ・ 素直な子が多い ・ 女性が元気 	知的、良識レベルの高い人が多い
<ul style="list-style-type: none"> ・ 住宅地内の道路幅が広い（鶯が丘の場合） ・ 住宅地内がきれい（ゴミが少ない） ・ 迷路的構造の住宅地（よそ者が侵入しにくい） ・ 公共交通手段にめぐまれている 	まち並みが整備

地域の資源	キーワード
<ul style="list-style-type: none"> 公園が多い/緑が多い 散歩の地域が多くある 	

【ありたい姿】

ありたい姿	フレーズ
交通に利便のまち <ul style="list-style-type: none"> バス回数（南北）が多い 駅前に駐車場が多く、車移動が便利 バスの代金が手頃 陸橋にエレベーターがある 遠回りしなくても道路を渡れる横断歩道がある 川西文化会館へのバス便が十分にある 道路規制が少ない 道路と歩道がキレイに整備されている 	<ul style="list-style-type: none"> 公共交通が充実しているまち 住民にやさしい道路のあるまち
地域とのつながり <ul style="list-style-type: none"> 盆踊り、餅つき、運動会、ゴルフ、ハイキング等行事がさかんなこと スポーツのつながりをもっと深くしたい イベントが盛りだくさんで楽しい(スポーツ大会、まつりなど) 地域の力を地域の学校に出して欲しい 近所に一杯飲み屋がある “皆”自治会員/皆でまちづくりに取り組んでいる 皆が笑顔で挨拶を交わしている 助け合い等のボランティア活動人員が多い 仲良しグループをもっと作りたい 今風向う三軒両隣の復活 ご近所の皆さんが親切で仲よし 	<ul style="list-style-type: none"> 皆が笑顔で挨拶を交わすまち
豊かな自然 <ul style="list-style-type: none"> 現代風の遊具がおいてある公園がある 四季を感じる事が出来る 公園にいつもたくさんの方がいて交流が図れる 	<ul style="list-style-type: none"> 自然環境に恵まれたまち
子育てのしやすいまち <ul style="list-style-type: none"> 子育て世代が親子で楽しめるスペース（談話室風） 児童館が欲しい 地域の子どもは地域で育てる もっと子どもと接する 校舎も新しくしてきれいな環境にする 	<ul style="list-style-type: none"> 地域の子どもは地域で育てるまち
安全安心のまち <ul style="list-style-type: none"> 防犯・交通安全対策に熱心 災害等いざというときに「ご近所力」がある 災害時避難場所を大きく考えてはどうか（川西全体） 避難所の設置 	<ul style="list-style-type: none"> 防犯、防災のしくみができているまち

ありたい姿	フレーズ
高齢者、障がい者が安心して暮らせるまち <ul style="list-style-type: none"> ・ 市民病院の出先としての診療所 ・ 近所にクリニックが欲しい ・ お年寄り、障がい者が安心して暮らせる ・ 後期高齢者はバスが無料 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者、障がい者が安心して暮らせるまち
そのほかの意見 <ul style="list-style-type: none"> ・ 中学校給食のある地域 ・ ゴミの出し方がもう少し丁寧 ・ 若い世代の人達が住まう ・ 近所で日常雑貨が買える ・ テレビの映りが良い/電波が強い ・ 地産地消が意識されている 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中学校給食のあるまち ・ 地域でマナーが守られているまち



《B班》 藤井さん、森川さん、広瀬さん、辻さん、福本さん、篠崎さん、向井さん

【地域の課題】

地域の課題	キーワード
<ul style="list-style-type: none"> ・ バス運行回数の増（能勢口～萩原～八皇子ルート） ・ 明峰地区の阪急バスの経路の見直しを 	交通が不便
<ul style="list-style-type: none"> ・ 子供の下校時の安全/下校時のまとまりのなさ ・ 子供の安全な遊び場の少なさ 	子供の安全
<ul style="list-style-type: none"> ・ 日常必需品購入の不便さ ・ 生活に必要な店が少ない/不便である 	買い物が不便
<ul style="list-style-type: none"> ・ 世代間の交流が少ない ・ 近所付き合いの薄さ ・ 地域意識の希薄さ（新しい住宅地/平均十年） ・ 住民意識に違いがある（行政、自治会等に対して） ・ 自治会員の減少（コミュニケーション、交流の場の減少） ・ 子育て中の親への支援 	つながりが希薄
<ul style="list-style-type: none"> ・ 認知症予防の活動をしているが参加者が少ない ・ 一人暮らしが増えて認知症が増加 	高齢者支援/障がい者支援

地域の課題	キーワード
・ 障がい者を支援したいが実態がわからない	
・ 犬の糞をそのままにする人がまだ多い	美化問題
・ 空き家が増加している ・ 警官の派出所がない ・ 災害時の避難場所の常設（夜間でも） ・ 空き巣被害防止（交番所設置） ・ 明峰地区全体の自主防災組織の一本化を	防犯
・ 小学校への通学地域により、近くの方へ通えるように見直す	通学問題
・ 坂道が多いので高齢になると外出が困難 ・ 私道が多い（行政のサービスが受けられない）	道路問題

【地域の資源】（地域活動については別表にて表示）

地域の資源	キーワード
・ 夜景（阪神高速の猪名川の吊橋） / 五月山～箕面の山々の眺め ・ 明小、公民館より見える北摂の山々の風景	眺めがいい
・ 近くに散策路、木づきの森、石切山 ・ 緑の散歩道 ・ 公園が多い ・ 地域に公園はないが、うぐいす丘公園がすぐあり便利 ・ 水田がまだあるので自然を感じる事が出来る	緑が多い
・ 静かな住宅地	閑静な住宅地
・ 明峰地区に小学校、中学校、高等学校、公民館	公共施設が充実
・ 高齢者受け入れ施設二カ所 ・ 認知症のグループホーム（18名定員）がある ・ 障がい児のデイサービス施設がある	福祉施設がある

【ありたい姿】

ありたい姿	フレーズ
交通の便の良さ ・ 市内で動きやすい交通を ・ 交通の便がよいまち ・ 東西を行き来する道がある（南北方向の道しかない） ・ インフラが整ったまち	・ 交通手段の充実したまち ・ いつでも気軽に外出できる まちに
世代間の交流 ・ 世代間の交流ができる居場所があるまち ・ 近所付き合いのある隣近所にする ・ 若者（現役世代）が住みたくなるまちに	-

ありたい姿	フレーズ
安全安心な環境 <ul style="list-style-type: none"> ・ 交番所が多くて安心 ・ バイクでのパトロール強化 / 防犯安心のまち ・ 安全灯がつけられている ・ 自主防災活動が活発 ・ 24 時間対応の避難場所が多くある 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 犯罪と防災に強いまちに
高齢者の住み良さ <ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者や幼児を対象とした無料のデイサービスがある ・ 高齢者の情報が共有できる ・ 高齢者が安全 ・ 高齢になっても安心して暮らせる（買い物、医療、外出が便利） ・ 高齢者が気軽に外出できる ・ 世代間交流の充実により活性化を図り、若者が呼び込める 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者が健康で安心して住めるまち
障がい者の住み良さ <ul style="list-style-type: none"> ・ 認知症に理解のある人が多い ・ 認知症予防教室に参加できる ・ 認知症の人が安心して外出できる ・ 障がい者が気兼ねなく外出できるサポートがある ・ 地域福祉が整備されている 	-
子育てのしやすさ <ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者も子育て支援に参加できる ・ 中高生が子育てに関わる ・ 幼児や小学生までのこどもが安心して遊べる場の確保 ・ 保育所、幼稚園が多い（若い世代が住みやすい） ・ 子育て中の親が気軽に集える場がある ・ 子どもの安全を見守る組織がある ・ 子どもが野球やサッカーの出来る公園がたくさんある ・ 公立の保育所がたくさんある 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中高生から高齢者まで子育てしてかかわるまち
豊かな自然（閑静） <ul style="list-style-type: none"> ・ 静かな住宅地を守っていく ・ 自然（雑木林、田んぼ他）の保存を拡充していく 	<ul style="list-style-type: none"> ・ みどりと小鳥の多いまちへ
自治会が活発 <ul style="list-style-type: none"> ・ 自治会館が増える ・ 共働きが多くても自治会活動が出来る 	-
買い物が便利 <ul style="list-style-type: none"> ・ 町中にコンビニがある ・ 買い物の便がよい 	-
医療環境が整っている <ul style="list-style-type: none"> ・ 町医者がいる ・ 大きな病院がある ・ 休日、夜間診療が対応できる機関がある 	-
そのほかの意見 <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域内に利用できる公衆トイレが多い ・ 地区の規約を守る地区計画がある 	-



《C班》 石井さん、渡辺さん、寺田さん、久馬さん、米田さん、菅原さん、下堂さん、佐伯さん

【地域の課題】

地域の課題	キーワード
<ul style="list-style-type: none"> ・ 自治会組織 会長が全て窓口 ・ 自治会の問題 / 苦情の電話多い ・ 自治会の退会の問題 ・ 自治会退会の意向が強くなって来た ・ 自治会への募金や日赤など、半ば強制的にやらされる ・ コミュニティへの関心が非常に低い / メリットを感じない ・ 自治会活動の担い手が高齢化している ・ 高齢化による自治会員の減少 ・ 住民同士のふれあいの欠如 ・ 自治会の活動や行事への参加率が低い ・ 世代間ギャップ / 大きく偏向してしまう ・ 近所付き合いがうすくなっている 	コミュニケーション
<ul style="list-style-type: none"> ・ 道幅が狭いので溝を塞いで欲しい / 車のすれ違いが難しい ・ 防犯問題 (空き巣) ・ 災害等における助け合いの組織がない ・ 交番の設置 (萩原台中央) ・ 防災訓練を強化する ・ 地域内のパトロールが少ない 	安全
<ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢化による買い物ツアー (バス運行) ・ 日常の買い物や通院に不便を感じている (交通の便) ・ 自転車事故多い ・ バスの便が少ない 	交通・買い物
<ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢化に伴うゴミ出しの問題 ・ 高齢化によるゴミの収集の規則化 (有料 OK) ・ 粗大ゴミの不法投棄 	ごみ、マナー

地域の課題	キーワード
<ul style="list-style-type: none"> ・ 犬の糞（マナー悪い） ・ 犬の鳴き声がうるさい（鳴き続ける） 	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 子どもの遊び場所がない ・ 公園の整備 ・ ヤングママ達の考え方が独善的 ・ 道徳教育（一般ルール、マナー）が必要である 	子ども
<ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者の見守りで、プライバシーの問題から入っていけない ・ 一人暮らし高齢者世帯が増えている ・ 一人暮らしが増え、近所付き合いが難しい ・ 高齢者支援の意識が少ない ・ 高齢化の進行 ・ 高齢者の助け合い運動 ・ 一人暮らしの見守り 	高齢者問題
<ul style="list-style-type: none"> ・ 人材の発掘（ボランティア） ・ 地域内の人材活用が欠落している 	人材育成
<ul style="list-style-type: none"> ・ 公園の活用が必要 ・ 文化的活動が少ない ・ 中央北地区の企業化（市民税の抑制） ・ 補助金、一括補助金、現在ヒモつき補助金 	その他

【地域の資源】（地域活動については別表にて表示）

地域の資源	キーワード
<ul style="list-style-type: none"> ・ 空気がきれい ・ 見晴らしがいい ・ 景観が良い（まわりに山） ・ 自治会館前道路のカナディアン楓がすばらしい ・ 石切山より大阪平野展望がすばらしい ・ 公民館テラスから北側を見ると... 	景観、風景
<ul style="list-style-type: none"> ・ 道路の区画整理が行き届いている ・ 高台に位置し住環境申し分なし（萩原台） ・ 自治会館の施設充実（萩原台） ・ 交通の便が良い（萩原台） 	利便性
<ul style="list-style-type: none"> ・ 公園が多い（特に湯山台 / 10カ所） ・ 文教地区としての風格 ・ 宝塚医療大学の利用（食堂、自治会行事） ・ 簡易郵便局がある ・ テニスコート（二カ所） 	施設

地域の資源	キーワード
・ 福祉施設がある（湯々館、満寿荘）	
・ せせらぎの道 ・ ホタルが出る	自然
・ そば打ち名人在住 ・ 芸の達人が沢山居る	人

【ありたい姿】

ありたい姿	フレーズ
地域のつながり <ul style="list-style-type: none"> ・ 行政、自治会をPRできる掲示板がある ・ 高齢者が外へ出るような活動 ・ 隣保の環境づくり ・ 行事に一人ではなく、家族友人を連れて行く ・ 組織があるため、イベントにより地域住民とのつながりが出来る ・ 地域につながりができる ・ 近所との話し合い ・ 他市にない組織、つまりコミュニティ、自治会組織があつて、地域住民とのふれあいができる ・ 夫が妻と子どもも連れてイベントに来る ・ 趣味のグループの創造を今より多く ・ 人の輪をつないで地域づくり ・ 自治体行事に積極的に参加 ・ 高齢者の現サークルの拡大化を通じサークル活動を作り出す ・ 町中で小さな子どもたちに声をかける ・ 身近な所から助け合いを行う ・ 温かい人の交流がある ・ ボランティア活動に積極的に参加する 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 誰もがふるさとと呼べるまち
子どものしつけ <ul style="list-style-type: none"> ・ 子どもを叱る人間になりたい ・ 子育てが安心してできる場所、環境 ・ 譲り合いの心を育てる ・ 子どもをみんなで育てる / よその子も自分の子のように叱る 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 世代を超えて子どもを育む元気なまち
買い物の利便性 <ul style="list-style-type: none"> ・ 買い物がしやすい（行きやすい）場所がある ・ 日常の買い物が簡単にできる ・ 生活が便利なまち ・ 活力のあるまちにする（滞在のまち） ・ 障がい者、高齢者が住める 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 身近なエリアで生活できるまち

ありたい姿	フレーズ
安全、安心 <ul style="list-style-type: none"> ・ 子どもが安全に通学できる道路 ・ まず安全安心なまちづくりをする ・ 自転車利用の規制（法律等） ・ 災害時の助け合い組織の構築 ・ 犯罪がなく安心して住める ・ 安全の自己防衛 ・ 地域（安全）情報が伝わりやすい ・ 小さい地域単位での防災訓練を強化する 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 安全を守り、命の大切さを 知るまち
そのほかの意見 <ul style="list-style-type: none"> ・ 大手開発による住宅建物であるため、住みやすい ・ 自然を自分の庭のつもりでウォッチ、メンテナンス ・ 環境と生活（健康の）調合 ・ 子どもたちが安心して遊べる場所（公園等） ・ 子どもの遊び場所の充実 ・ 公園の砂場の清掃（犬の糞等） ・ 公園を自由に楽しめる設備が欲しい（制約ばかりが多い） ・ 鳥の鳴き声を聞くことができる ・ スポーツ施設が近くに欲しい ・ 映画等の暮らしが楽しめる所が多い ・ 人が集まりやすい場所がある（ぶらっと出かけたら人がいる） ・ 自治会館施設が充実している（人がいる） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 暮らしの環境を自分たちが 作っていくまち ・ 魅力ある文化を育むまち



【地域活動シート】 地域活動シートは、地域でほぼ共通事項であるので1枚で整理

<p>世代間交流</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 明峰体育祭（小中高生がたくさん参加） ・ 何でも相談の窓口（毎週木曜 13～16 時） ・ 餅つき大会 ・ 三世代交流の場（年一回 / 内容は年度毎に変更） ・ ルピナスの会バザー（20 年間） ・ 自治会でバスツアー ・ 明峰ゴルフ大会（自治会主催 / 年二回） ・ 湯山台ふれあい交流バザーの開催 ・ ふれあい交流会（毎月） ・ 子どもたちと芋掘り ・ 夏祭り子ども太鼓 	<p>祭り・伝統文化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 明峰文化祭 ・ 明峰まつり ・ 湯山台地区とんど ・ 健康作りハイキング ・ 自治会の夏祭り / 手作りも疑点（7 月） ・ 納涼盆踊り大会 	<p>子供健全育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地藏盆の実施（湯山台） ・ 餅つき大会の開催（600 人参加 / 湯山台） ・ 小学校登下校パトロール（毎日 / 湯山台） ・ 参観時保育のボランティア ・ 子ども登下校見守り（南野坂老人会） ・ 明峰まつりに向け、子ども神輿を前日夕方に町内を巡らせる（カンパが出てくる） ・ ふれあい広場（親子交流）木工教室 ・ 子ども絵画教室（ボランティア） ・ プール開放 ・ 共同自治会館での子育て支援活動（週一回 / 母子とボランティアで、保育士により） ・ 小中高が地区内にある ・ 地域別ソフトボール大会 ・ スポーツクラブの充実 ・ 子育て交流広場（毎週火曜日 / 自治会館 / 自治会） ・ まちの子育て広場を自宅で開催（30 年以上） ・ 幼児子育てグループが多い
<p>高齢者福祉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 憩いの家（月二回 / 65 歳以上の集いの場） ・ 認知症予防脳トレゲーム（月二回 / 講師派遣も） ・ 地区のボランティア活動（やまびこ会 / あいあい会） ・ 配食サービス（毎週月～金 / 明峰公民館 / 福祉の配食ボランティア） ・ 高齢者のふれあいサロン（毎月第二水の午前中） ・ 各自治会の老人会活動が活発（全体として明老連） ・ 団らん昼食会（月一回 / 高齢者が料理を作って食事を楽しむ） ・ 湯山台安心カードの作成（65 歳以上の高齢者全員に配布） ・ 認知症高齢者の徘徊発見通報 SOS ネットワーク ・ 市民後見人制度への取り組み（福祉） ・ そうめん食事会 / 助け合い（年三、四回 / 鶯台） ・ 囲碁、将棋（老人会 / 月二回） ・ 敬老祝会（9 月 / 自治会） ・ いこいの家で高齢者の懇親会 ・ 月例老人会（踊り、カラオケ、食事会） ・ やまびこ会の活動（傾聴ボランティア、湯々館ボランティア、困っている人の手助け） ・ 福祉関係勉強会（講習会） 	<p>防犯・防災</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 災害時安否確認登録カード制度（98% 提出 / 湯山台） ・ 挨拶運動推進（防犯対策） ・ 防犯パトロール（現在 120 名 / 週一回） ・ 安全確認と避難のしくみづくり ・ 防災安否確認運動 ・ 自主防災会の活動（訓練、啓発 / 自治会） 	<p>地域の美化・緑化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 環境を考える会のリサイクルバザー（年三回） ・ 市一斉クリーンアップに合わせた地域クリーンアップの実施（年二回） ・ 市緑化と連携して公園の清掃（月一回） ・ ピンの再利用を進める活動 ・ 植栽植花づくりボランティア ・ 公園掃除とコミュニケーション ・ 一升瓶集め ・ 春秋全戸一斉清掃 ・ 毎月公園清掃 ・ 中高生のクリーンアップ作戦 <p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ソフトボール大会 ・ 囲碁大会 ・ 共同自治会間でのサークル活動等が活発 ・ カローリング大会 ・ ドッジボール大会 ・ ウォーキング ・ 生き生き元気クラブで健康づくり ・ 月例ハイキング（歩こう会） ・ 歌教室

3 各班の発表概要

A 班

- ・ 交通面において利便性の高いまち。川西市は南北の交通の便は進んでいるが、東西の便が悪い。この毛細血管の部分をつなげたい。特に我々が車を使えなくなったときの事を考えると東西の便は重要。
- ・ 地域の子どもは地域みんなの子どもという事で、情報交換を地域でしながら立派に育てていきたい。そのために親と子どものためのスペース等が今後の課題になってくるだろう。
- ・ マナーが良いというこの地域のいい所は維持していきたい。



B 班

- ・ 最終的には高齢者が健康で安心して住めるまちにしたい。そのためには若い現役世代が住み良くなければ高齢者の満足もあがらない。そういった事も含めてありたい姿だ。
- ・ 子育てに関しても、若い世代だけの課題ではなく、中高年から高齢者まで関わっていけるまちにしたい。
- ・ 明峰地区の豊かな感性のまちを守っていくために、緑や自然を大切にしていきたい。
- ・ 最後はやはり若者を呼び込めなくてはまちが活性化しない。



C 班

- ・ 安全安心だからといって必ずしもそこに住みたいわけではない。基本的には住んで楽しいまちにするにはどうするかを考えなくてはならない。
- ・ ふるさを持つという事は人間にとって一番大切な事。私たちはまちに育てられているのだから、ふるさとと呼べるまちをつくらなくてはならない。
- ・ お年寄りと子どもを大切にすまち。これは人間社会の基本でなくてはならない。



4 おわりに

- ・ 次回は、12月16日(金)午後7時から明峰公民館で開催する。